

周南市駐車場整備事業経営戦略

(令和3年度～令和12年度)

令和 3年 6月

周 南 市

周南市駐車場整備事業経営戦略

《目 次》

	頁
1. 事業概要	1
(1) 事業形態	1
(2) 料金形態	2
①周南市営徳山駅前駐車場	
②周南市営代々木公園地下駐車場（休止前）	
③周南市営熊毛インター前駐車場	
④周南市徳山駅西駐車場	
2. 将来の事業環境	3
(1) 周南市営徳山駅前駐車場	3
①駐車場需要の見通し	
②料金収入の見通し	
③施設の見通し	
(2) 周南市営代々木公園地下駐車場	5
①駐車場需要の見通し	
②料金収入の見通し	
③施設の見通し	
(3) 周南市営熊毛インター前駐車場	5
①駐車場需要の見通し	
②料金収入の見通し	
③施設の見通し	
(4) 周南市徳山駅西駐車場	7
①駐車場需要の見通し	
②料金収入の見通し	
③施設の見通し	

3. 経営の基本方針	8
4. 投資・財政計画（収支計画）	8
(1) 投資、財政計画（収支計画）	8
(2) 投資、財政計画（収支計画）の策定に当たっての説明	8
①収支計画のうち投資についての説明	
②収支計画のうち財政についての説明	
③収支計画のうち投資以外の経費についての説明	
(3) 投資、財政計画（収支計画）に未反映の取組や今後検討予定 の取組の取組の概要	8
①今後の投資についての考え方・検討状況	
②今後の財源についての考え方・検討状況	
③投資以外の経費についての考え方・検討状況	
5. 公営企業として実施する必要性など	9
6. 経営戦略の事後検証、改定等に関する事項	9
<資料>	
投資・財政計画（収支計画）	10
経営比較分析表（令和元年度決算）	12

周南市駐車場整備事業経営戦略

団 体 名 : 周南市

事 業 名 : 駐車場整備事業

策 定 日 : 令和 3 年 6 月

計 画 期 間 : 令和 3 年度 ~ 令和 12 年度

※複数の駐車場を有する事業にあつては、駐車場ごとの状況が分かるよう記載すること。

1. 事業概要

(1) 事業形態

法適(全部適用・一部適用) 非 適 の 区 分	非適用	事 業 開 始 年 月 日	①昭和46年6月1日 ②昭和51年6月1日 ③平成15年3月1日 ④平成30年2月3日
職 員 数	1人(兼務)	施 設 名	①周南市営徳山駅前駐車場 ②周南市営代々木公園地下駐車場 ③周南市営熊毛インター前駐車場 ④周南市徳山駅西駐車場
種 類	①都市計画駐車場 ②都市計画駐車場 ③その他 ④都市計画駐車場	構 造	①地下式 ②地下式 ③広場式 ④立体式
立 地	①駅 ②駅 ③その他 ④駅	建設後(建替後)の経過年数	①50年 ②45年 ③18年 ④3年
駐 車 場 使 用 面 積	①3,878㎡ ②3,576㎡ ③3,168㎡ ④4,028㎡	収 容 台 数	①100台 ②100台 ③113台 ④125台
営 業 時 間	①午前7時～午後10時 ②休止(平成28年4月～) ③午前0時～午後12時 ④午前0時～午後12時		
民 間 活 用 の 状 況	ア 民間委託	②保守業務のみ	
	イ 指定管理者制度	①③④については指定管理者制度(利用料金制)	
	ウ PPP・PFI	-	

(2) 料金形態

①周南市営徳山駅前駐車場

営業時間 区分	午前7時～午後10時	午後8時～午前8時(夜間泊)	24時間 (上限料金)
基本利用料金	1時間以内 200円 以降30分毎 100円	1,100円	1,500円
全日定期	月額 14,300円		
昼間定期 午前7時～午後6時	月額 7,700円		
夜間定期 午後6時～午前8時	月額 6,600円		
料金形態の考え方	周辺の民間駐車場等の料金を勘案し料金を設定する。		
料金改定年月日 (消費税のみの改定は含まない)	平成23年4月1日		

②周南市営代々木公園地下駐車場(休止前)

営業時間 区分	午前7時～午後8時	午後8時～午前8時(夜間泊)	24時間 (上限料金)
基本利用料金	1時間以内 200円 以降30分毎 50円	860円	1,000円
全日定期	月額 8,640円		
昼間定期 7時～18時	月額 7,560円		
夜間定期 18時～8時	月額 6,480円		
料金形態の考え方	周辺の民間駐車場等の料金を勘案し料金を設定する		
料金改定年月日 (消費税のみの改定は含まない)	平成23年4月1日		

③周南市営熊毛インター前駐車場

営業時間 区分	午前0時～午後12時		
基本利用料金	24時間以内 300円(30分未満は無料) 以降24時間を超える毎 300円加算		
料金形態の考え方	市内の民間駐車場等の料金を勘案し料金を設定する		
料金改定年月日 (消費税のみの改定は含まない)	なし		

④周南市徳山駅西駐車場

営業時間 区分	午前0時～午後12時	24時間
基本利用料金	1時間以内 無料 以降1時間以内 200円、30分毎 100円	1,500円 ※24時間を超えた場合は、 30分毎100円加算
料金形態の考え方	周辺の民間駐車場等の料金を勘案し料金を設定する	
料金改定年月日 (消費税のみの改定は含まない)	なし	

(3) 現在の経営状況

別紙「経営比較分析表(令和元年度)」のとおり

2. 将来の事業環境

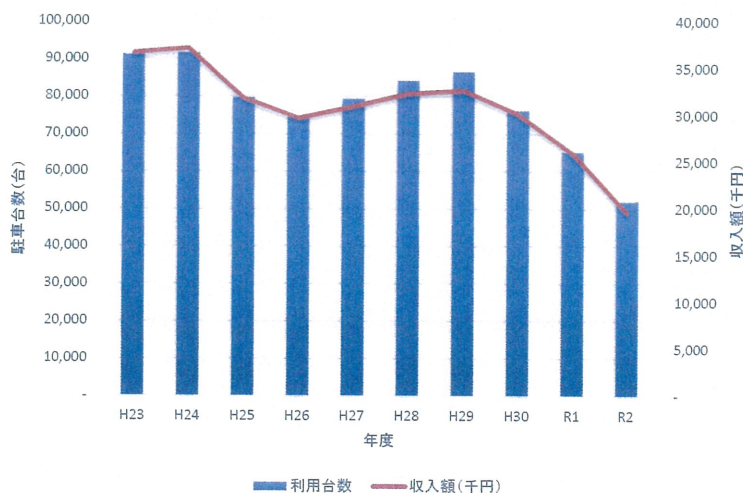
(1) 周南市営徳山駅前駐車場

① 駐車場需要の見通し

・当該駐車場は徳山駅に近接した場所に立地し、オフィスや宿泊施設も近く、中心市街地へのアクセスにも優れ、「買い物」や「ビジネス」の目的で中心市街地への来訪者にとって利便性が高い。
 ・平成25年3月に市街地に立地していた商業施設の撤退を契機に利用者が減少したが、平成27年度から平成29年度の間は、賑わい交流施設の建設関連事業者が利用し利用者は一時的に増加している。
 ・令和元年度後期以降は新型コロナウイルスの影響によって、市街地における施設やイベントの中止に伴い利用者が減少し、今後の状況についても注視していく必要がある。
 ・現在、民間による市街地再開発事業が着手され、事業完了後には市街地の来訪者の増加も見込まれ、更なる利用増加につながる可能性がある。

過去10年間の利用台数の推移

年度	利用台数	収入額(千円)
平成23年度	91,118	36,635
平成24年度	91,564	37,129
平成25年度	79,749	31,810
平成26年度	74,453	29,676
平成27年度	79,368	30,895
平成28年度	84,253	32,292
平成29年度	86,541	32,609
平成30年度	76,338	30,127
令和元年度	65,239	25,916
令和2年度	52,091	19,602



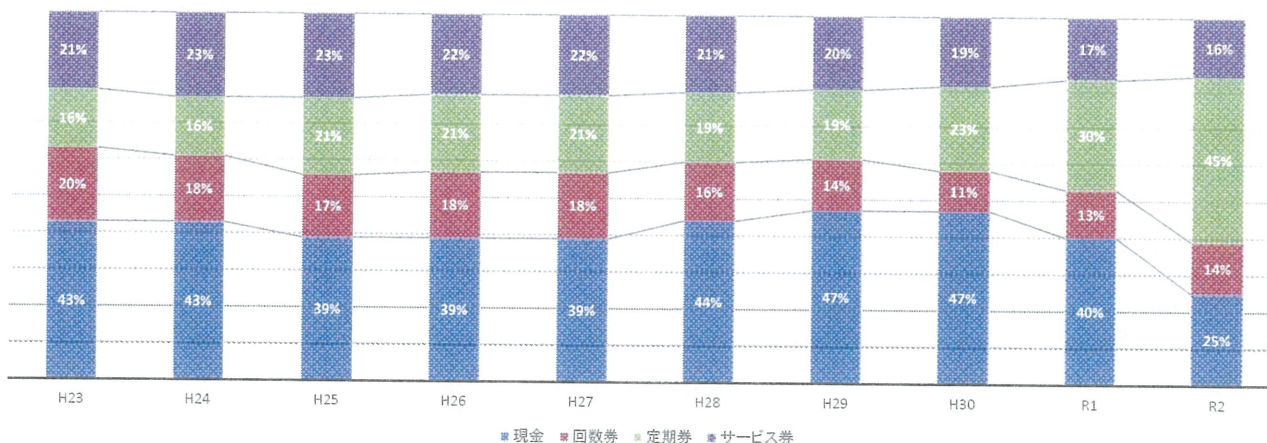
② 料金収入の見通し

- ・収入構成では現金、回数券、サービス券は減少しているものの定期券収入は増加している。
- ・現金収入割合はほぼ横ばいに推移しているが、商店等から配布されるサービス券の利用割合は減少している。
- ・ビジネス利用者の割合が高く、土日祝よりも平日の方が稼働率が高く、令和元年度は定期券枠を大幅に増加し収入が増加している。
- ・平成23年度には周辺駐車場の料金設定を参考として指定管理者によって1日上限運賃の設定を行った。
- ・平成29年3月には賑わい交流施設が供用開始し、市街地の来訪者は増加傾向にあるが、隣接地に新たに設置した徳山駅西駐車場は料金が最初の1時間を無料としており、利用しやすい地上駐車場であるため利用者が流れていると考えられる。

過去10年間の利用料収入内訳の推移

年度	現金	回数券	定期券	サービス券	計
平成23年度	15,526	7,482	6,035	7,592	36,635
平成24年度	15,775	6,782	5,989	8,583	37,129
平成25年度	12,282	5,566	6,577	7,385	31,810
平成26年度	11,267	5,439	6,358	6,612	29,676
平成27年度	12,148	5,516	6,445	6,786	30,895
平成28年度	14,065	5,145	6,196	6,886	32,292
平成29年度	15,109	4,496	6,327	6,677	32,609
平成30年度	14,398	3,321	6,800	5,608	30,127
令和元年度	10,201	3,478	7,773	4,464	25,916
令和2年度	4,794	2,835	8,914	3,059	19,602

過去10年間の収入構成の推移



③ 施設の見通し

- ・近年、乗用車の大型志向により利用者から駐車区画幅の拡張要望があり、平成29年度に駐車枠のラインの引き直しを行っている。
- ・平成27年度に当該建物の健全度調査を実施し、コンクリートの強度、中性化深さとも比較的健全であると判断されている。また、建物全体の耐震性として、スラブ、小梁、土圧壁及び外部スロープも含めて、現行の建築基準法による耐震性とほぼ同程度の性能を有していると判断されている。
- ・劣化している設備等の更新について、その劣化状況や設置目的などから優先順位を定め計画的に改修を行うこととしている。

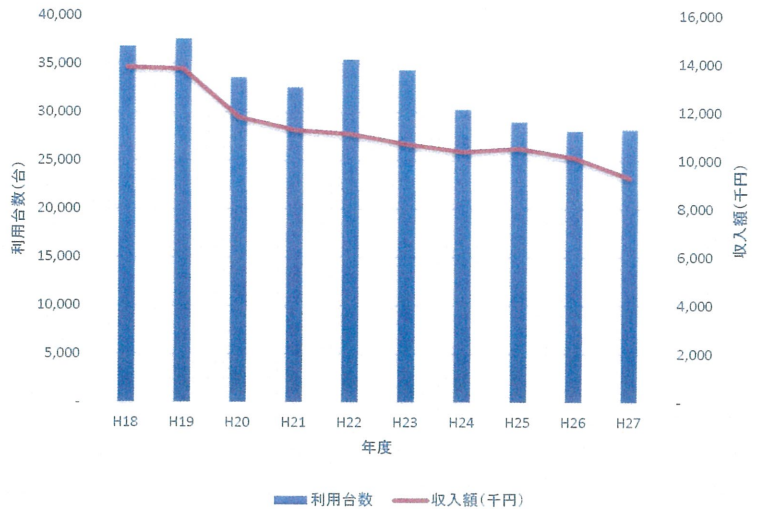
(2)周南市営代々木公園地下駐車場

① 駐車場需要の見通し

- ・平成23年度には周辺駐車場の料金設定を参考として指定管理者によって1日上限運賃の設定を行った。
- ・現金利用から定期利用に需要ニーズが変化していることや周辺の民営駐車場の増設により、収支バランスが悪化し平成28年4月から休止している。
- ・徳山駅周辺においては賑わい交流施設の供用開始や民間による市街地再開発が着手されているが、徳山駅前周辺にも駐車場が新設されており、当該駐車場への利用需用があまり見込めない。

休止前10年間の利用台数の推移

年度	利用台数	収入額(千円)
平成18年度	36,814	13,875
平成19年度	37,575	13,797
平成20年度	33,611	11,802
平成21年度	32,577	11,272
平成22年度	35,466	11,114
平成23年度	34,382	10,687
平成24年度	30,315	10,377
平成25年度	29,047	10,510
平成26年度	28,093	10,123
平成27年度	28,219	9,285



② 料金収入の見通し

- ・現金利用から定期利用に利用形態が変化し収支バランスが悪化したことから平成28年4月から休止している。
- ・当該駐車場周辺に新たな再開発等の動きはなく需要が増加する要因がない。

③ 施設の見通し

- ・令和2年度に実施した施設のコンクリート健全度調査では、当該建物のコンクリート強度は健全な状態であり、建物の構造強度は1次設計レベルの耐震時応力に対して、現行の建築基準法による必要な耐震性とほぼ同等の性能を有していると判断されている。
- ・スラブ、小梁、土圧を受ける外壁においても、長期応力に対して現行の建築基準法による必要な構造強度を有していると判断された。

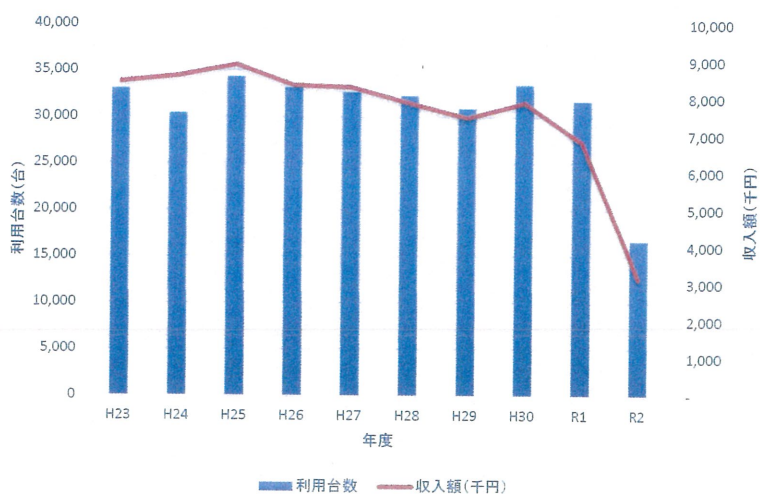
(3)周南市営熊毛インター前駐車場

① 駐車場需要の見通し

- ・当該駐車場は山陽自動車道 熊毛インターチェンジ出入口付近に立地しており、高速バス乗降場所に近接しているため、駐車場利用者のほとんどが高速バス利用者と推察される。
- ・周辺に路外駐車場がなく、10年間利用台数はほぼ横ばいで推移し一定程度の利用が見込まれる。
- ・令和元年度後期以降は、新型コロナウイルスの拡大防止を目的とした県をまたぐ移動制限等によって、交通事業者による高速バスの運行休止に伴い、駐車場の利用者も大幅に減少している。

過去10年間の利用台数の推移

年度	利用台数	収入額(千円)
平成23年度	33,064	8,468
平成24年度	30,399	8,623
平成25年度	34,318	8,919
平成26年度	33,178	8,360
平成27年度	32,669	8,311
平成28年度	32,326	7,884
平成29年度	30,902	7,485
平成30年度	33,484	7,896
令和元年度	31,729	6,834
令和2年度	16,660	3,137



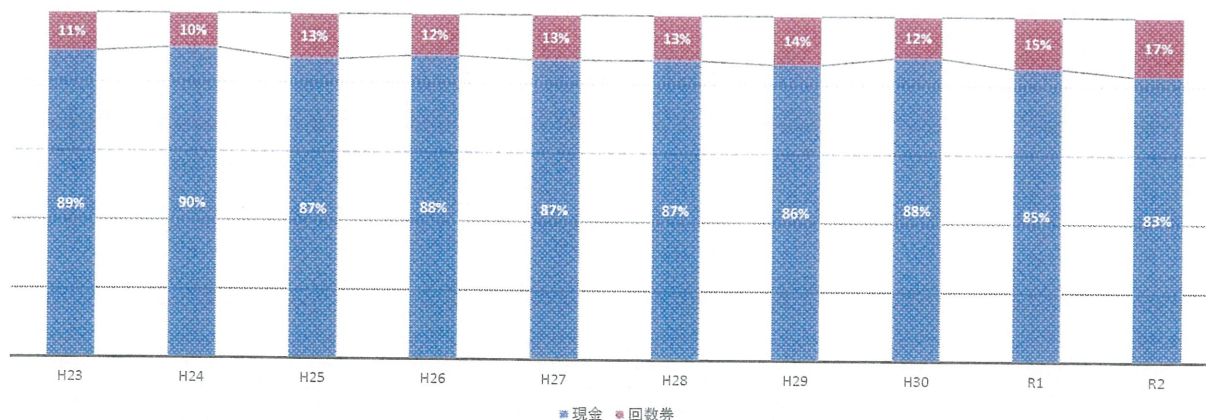
② 料金収入の見通し

- ・駐車料金は1日300円と定額であり、利用しやすく現金利用者が9割程度占めている。
- ・自動販売機で回数券も販売しているが1割程度に留まっている。

過去10年間の利用料収入内訳の推移

年度	現金	回数券	計
平成23年度	7,535	933	8,468
平成24年度	7,723	900	8,623
平成25年度	7,794	1,125	8,919
平成26年度	7,337	1,023	8,360
平成27年度	7,252	1,059	8,311
平成28年度	6,885	999	7,884
平成29年度	6,459	1,026	7,485
平成30年度	6,930	966	7,896
令和元年度	5,796	1,038	6,834
令和2年度	2,606	531	3,137

過去10年間の収入構成の推移



③ 施設の見通し

- ・広場式駐車場であり大規模な修繕等を行う予定はない。
- ・令和3年度に駐車場料金精算機、プリペイドカード販売機等の設備更新を行う予定としている。

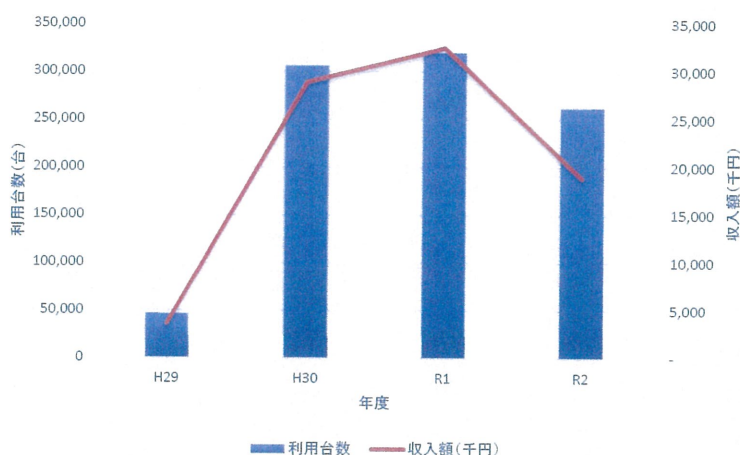
(4) 周南市徳山駅西駐車場

① 駐車場需要の見通し

- ・平成29年3月に供用開始した賑わい交流施設と通路が接続しており、賑わい交流施設利用者と駐車場利用者は密接に関連している。
- ・当該駐車場は徳山駅に通じる南北自由通路に接続しており、他の駐車場よりも送迎を含む駅利用者の利用需要が見込まれる。
- ・同じエリアにある地下駐車場(市営徳山駅前駐車場)より利用しやすい地上駐車場として選択する方が増えている。
- ・令和元年度後期以降は、新型コロナウイルスの影響によって、賑わい交流施設をはじめ中心市街地でのイベントの中止に伴い利用者が減少しており、今後の状況についても注視していく必要がある。
- ・現在、民間による市街地再開発事業が着手され、事業完了後には市街地の来訪者の増加も見込まれ、更なる利用増加につながる可能性がある。

過去3年間の利用台数の推移

年度	利用台数	収入額(千円)
平成29年度	46,818	3,625
平成30年度	306,377	28,924
令和元年度	319,960	32,510
令和2年度	262,512	18,893



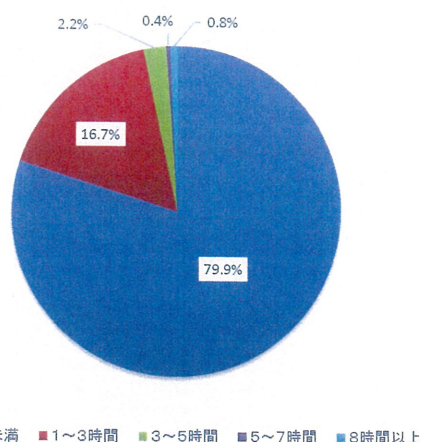
② 料金収入の見通し

- ・当該駐車場の料金体系は入庫1時間以内を無料としており、1時間未満の利用は全体の利用台数の約80%を占めている。
- ・鉄道利用や宿泊、買い物利用者等の多様な利用目的から、1時間未満の短時間利用から2時間以上のような長時間利用まで幅広く利用されている。

令和2年度 駐車時間別駐車台数

駐車時間	駐車台数	割合
1時間未満	234,730	79.9%
1～3時間	49,162	16.7%
3～5時間	6,419	2.2%
5～7時間	1,165	0.4%
8時間以上	2,371	0.8%

※各時間における台数は、時間ごとの平均台数に各月の日数を掛けて算出した台数の合計。



③ 施設の見直し

・平成30年2月に供用開始された新しい施設であり、当面は大きな修繕や改修などの投資は見込まない。

3. 経営の基本方針

・長時間の駐車需要に応じ、もって道路の効用の保持と円滑な道路交通の確保を図る。
・中心市街地の駐車需要に応じ、中心市街地における賑わいの交流の場を創出するとともに活性化に寄与する。
・安定した経営を図るため民間ノウハウを活用し効率的な管理運営を行う。

4. 投資・財政計画(収支計画)

(1) 投資・財政計画(収支計画)：別紙のとおり

(2) 投資・財政計画(収支計画)の策定に当たっての説明

① 収支計画のうち投資についての説明

・徳山駅前駐車場の区画枠の見直し及び漏水対策に伴う改修工事の起債の償還が令和2年度から令和9年度までとなっている。
・老朽化が進行している駐車場設備については、定期的な保守点検を行うとともに適宜適切な修繕を行い長寿命化に努める。
・リース機器である各駐車場の自動料金システムについては、メーカー推奨による耐用年数を参考とし計画的な更新を行う。

② 収支計画のうち財源についての説明

・令和3年度から運営している駐車場を指定管理者制度を活用し利用料金制によって事業運営を行う。
・令和2年度においては新型コロナウイルスの影響によって利用が大幅に減少しており、現状では将来の見通しが難しいため、当面令和2年度を基準とした収入ベースでの事業計画とする。
・今後、新型コロナウイルスが収束した際に、利用需用を考慮した事業運営に見直し健全な経営を目指す。

③ 収支計画のうち投資以外の経費についての説明

・駐車場運営は、利用料金制による指定管理者制度を活用して実施することとしており、合理的・効率的な管理運営に努め、経常的経費の抑制を図っていく。

(3) 投資・財政計画(収支計画)に未反映の取組や今後検討予定の取組の概要

① 今後の投資についての考え方・検討状況

民間活用	指定管理者との連携を密にし、民間ノウハウを活用した効果的かつ効率的な投資に努める。
駐車場の配置の適正化	徳山駅周辺に設置している3駐車場については、市街地再開発等により変化する駐車需要を見極め適正な配置についての検討を行う。
投資の平準化	施設や設備については、改修や修繕等投資すべき箇所を精査し、概算費用や優先順位等を考慮した計画的な投資を行い施設の延命化に努める。

② 今後の財源についての考え方・検討状況

料 金	定期的に周辺の民間駐車場の料金を確認しながら、指定管理者と協議のうえ適正な料金設定を行う。
利用者増加に向けた取組	利用者ニーズを踏まえ、定期駐車台数を変更するなど指定管理者と協議連携を図りながら事業を推進していく。
企 業 債	大規模改修や設備更新の際、必要に応じて活用を検討する。
繰 入 金	実質収支は黒字であり、他会計からの繰入金に依存せず運営できる見込みである。
資産の有効活用等による収入増加の取組	周辺の公共施設との一体的な管理も含め検討を行い、エリア周辺に価値の向上を図るとともに民間を活用した効率的な運営についての検討を進める。

③ 投資以外の経費についての考え方・検討状況

委 託 料	定期に指定管理者の公募を実施し、納付金の確保やさらなる駐車場利用者のサービス向上を図る。
管 理 運 営 費	定期に指定管理者の公募を実施し、納付金の確保やさらなる駐車場利用者のサービス向上を図る。
職 員 給 与 費	現在、市職員1名(兼務)で業務を行っているが、引き続き業務の合理化に努め必要最小限の人員配置とする。

5. 公営企業として実施する必要性など

事業の意義、提供するサービス自体の必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・徳山駅前駐車場 交通結節点としての機能を有するとともに、徳山駅周辺に所在するオフィス、宿泊施設の利用者や中心市街地への来訪者等の利便性向上のほか、市街地の活性化及び道路交通の円滑化に寄与する。 ・代々木公園地下駐車場 時間貸し駐車から定期駐車への利用ニーズの変化や周辺の民間駐車場の増加等により、収支バランスが悪化したことから現在休止している。今後の駐車需用の変化を見極めつつ、駐車場空間の民間利活用等を含めた様々な形態について検討を行い、当該駐車場の在り方について方針を決定する。 ・熊毛インター前駐車場 高速バスの結節点として環境を整備することで、道路交通の円滑化に寄与する。 ・徳山駅西駐車場 交通結節点としての機能を有するとともに、中心市街地への来訪者や隣接する徳山駅前賑わい交流施設及び駅前図書館、徳山駅利用者等の利便性向上のほか、市街地の活性化及び道路交通の円滑化に寄与する。
公営企業として実施する必要性	公営駐車事業を運営することで、長時間の駐車需要に応じ道路の効用の保持と円滑な道路交通の確保を図り、中心市街地においては賑わい交流の場を創出し活性化に寄与することができる。

6. 経営戦略の事後検証、改定等に関する事項

経営戦略の事後検証、改定等に関する事項	指定管理者からの報告や定期的な施設点検により、施設や運営の状況を適切に把握し、指定管理者の更新や大規模改修時等のタイミング及び新型コロナウイルスの影響が収束したと考えられる時点での駐車場需要など大きな状況の変化に合わせて経営戦略の見直しを行う。
---------------------	--

投資・財政計画
(収支計画)

(単位:千円, %)

区分	年度	前年度 (決算)	本年度 (決算) 見込	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年
				21,160	21,160	21,160	21,160	21,160	21,160	21,160	21,160	21,160	21,160
収益的収入	1 総収入	43,027	25,489	21,160	21,160	21,160	21,160	21,160	21,160	21,160	21,160	21,160	21,160
	(1) 営業収入	32,510	20,008										
	イ 料受託工事収入	32,510	20,008										
	ウ その他												
	(2) 営業外収入	10,517	5,481	21,160	21,160	21,160	21,160	21,160	21,160	21,160	21,160	21,160	21,160
	イ その他	10,517	5,481	21,160	21,160	21,160	21,160	21,160	21,160	21,160	21,160	21,160	21,160
	イ その他	22,239	27,468	20,854	15,235	15,235	15,119	14,541	13,715	13,401	13,401	13,401	13,401
	(1) 総費用	22,238	27,467	20,853	15,234	15,234	15,118	14,540	13,714	13,400	13,400	13,400	13,400
	イ 職員給与												
	イ 退職手当												
	(2) 営業外費用	22,238	27,467	20,853	15,234	15,234	15,118	14,540	13,714	13,400	13,400	13,400	13,400
	イ 支払利息	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	イ 一時借入金利息												
イ その他	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
3 収支差引 (A)-(D)	20,788	△ 1,979	306	5,925	5,925	6,041	6,619	7,445	7,759	7,759	7,759	7,759	
資本的収入	1 資本的収入	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	(1) 地方債												
	うち 資本費平準化債												
	(2) 他会計補助金												
	(3) 他会計借入金												
	(4) 固定資産売却代金												
	(5) 国(都道府県)補助金												
	(6) 工事負担金												
	(7) その他	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	2 資本的支出		2,363	2,363	2,363	2,363	2,362	2,362	2,362	2,362	2,362	2,362	2,362
	(1) 建設		2,363	2,363	2,363	2,363	2,362	2,362	2,362	2,362	2,362	2,362	2,362
	うち 職員給与												
	うち 償還金		2,363	2,363	2,363	2,363	2,362	2,362	2,362	2,362	2,362	2,362	2,362
(2) 地方債借入金返還金													
(3) 他会計長期借入金返還金													
(4) 他会計への繰出金													
(5) その他													
3 収支差引 (F)-(G)	2	△ 2,361	△ 2,361	△ 2,361	△ 2,361	△ 2,360	△ 2,360	△ 2,360	△ 2,360	△ 2,360	2	2	

投資・財政計画
(収支計画)

区分	年度	(単位:千円, %)										
		前年度 (決算)	本年度 (決算)	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年
収支再差引	(E)+(I)	20,790	△ 4,340	△ 2,055	3,564	3,564	4,259	5,085	5,399	7,761	7,761	7,761
積立金	(K)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
前年度からの繰越金	(L)	42,760	63,548	59,206	57,149	60,711	67,952	72,209	77,292	82,689	90,448	98,207
前年度繰上充用金	(M)											
形式収支	(J)-(K)+(L)-(M)	63,548	59,206	57,149	60,711	64,273	72,209	77,292	82,689	90,448	98,207	105,966
翌年度へ繰り越すべき財源	(O)											
実質収支	(N)-(O)	63,548	59,206	57,149	60,711	64,273	72,209	77,292	82,689	90,448	98,207	105,966
赤字	(Q)											
赤字比率	$\frac{(Q)}{(B)-(C)} \times 100$											
収益的収支比率	$\frac{(A)}{(D)+(H)} \times 100$	193	85	91	120	120	125	132	134	158	158	158
地方財政法施行令第16条第1項により算定した資金の不足額	(R)											
営業収益 - 受託工事収益	(B)-(C)	32,510	20,008									
地方財政法による資金不足の比率	$\frac{(R)}{(S)} \times 100$											
健全化法施行令第16条により算定した資金不足額	(T)											
健全化法施行令第6条に規定する解消可能資金不足額	(U)											
健全化法施行令第17条により算定した事業の規模	(V)											
健全化法第22条により算定した資金不足比率	$\frac{(T)}{(V)} \times 100$											
他会計借入金残高	(W)											
他会計繰入金残高	(X)	18,900	16,537	14,174	11,811	9,448	4,724	2,362				
○他会計繰入金												
区分	年度	(単位:千円) 単位:千円										
		前年度 (決算)	本年度 (決算)	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年
収益的収支分												
うち基準内繰入金												
うち基準外繰入金												
資本的収支分												
うち基準内繰入金												
うち基準外繰入金												
合計												

経営比較分析表（令和元年度決算）

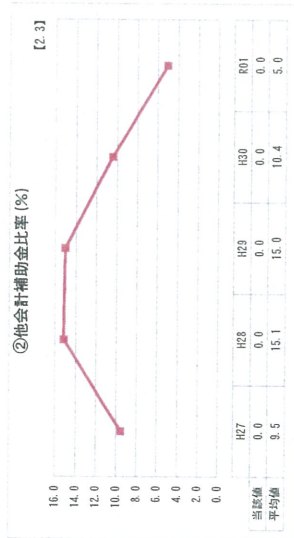
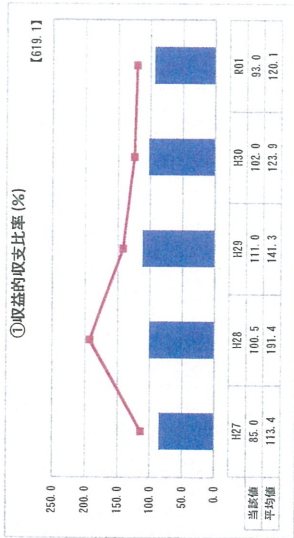
山口県周南市 周南市宮徳山駅前駐車場

業務名 法非適用	業務名 駐車場整備事業	事業名 -	類似施設区分 A2B1	管理者の情報 非設置
自己資本構成比率(%) 該当数値なし	種類 都市計画駐車場	構造 地下式	建設後の経過年数(年) 49	

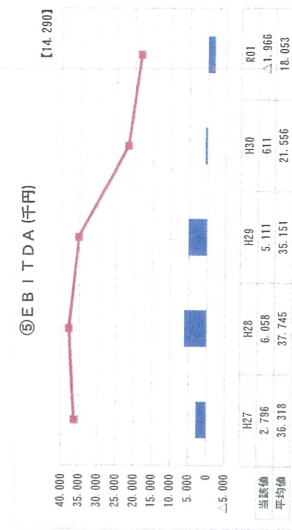
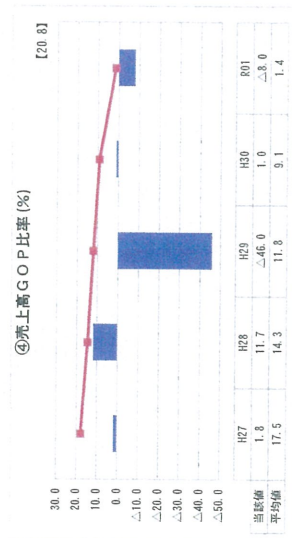
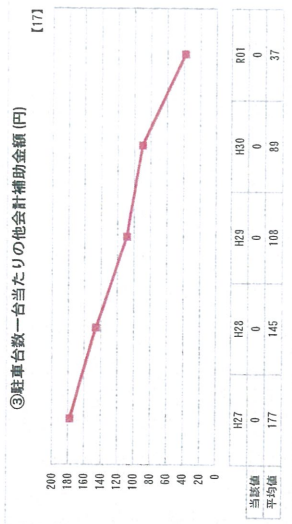
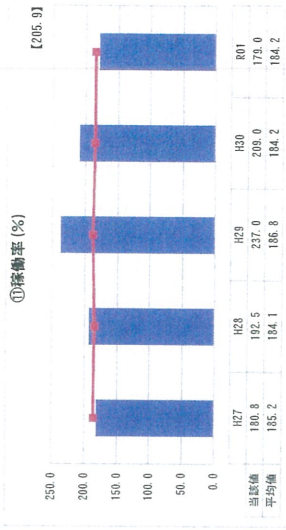
立地 駅	周辺駐車場の需給実態調査 無	駐車場使用面積(m ²) 3,878
収容台数(台) 100	一時間当たりの基本料金(円) 200	指定管理者制度の導入 利用料金制

グラフ凡例
■ 当施設実績 (当決算値)
— 類似施設平均値 (平均値)
 【】 令和元年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



分析概

1. 収益等の状況について
 平成30年2月3日に供用開始した近接する徳山駅西駐
 車場の認知度が向上したことから、収益的収支比
 率、GOP比率及びEBITDAが減少した。

2. 資産等の状況について
 平成29年度に駐車機拡張や側溝改修等のリニューア
 ル工事をを行い、財源の一部として企業債を借入れ
 した。今後、設備の現況調査を実施しその調査結果を
 踏まえ、計画的な設備更新を検討していく予定であ
 る。

3. 利用の状況について
 平成30年2月3日に供用開始した近接する徳山駅西駐
 車場の認知度が向上したことから、稼働率が減少し
 た。

全体総括

平成30年2月3日に供用開始した近接する徳山駅西駐
 車場の認知度が向上したことから、利用が減少し
 た。
 今後も指定管理者制度等の民間活力を活用して効率
 的な運用に努め、採算性を高め経営改善に向けた取
 り組みを実施していく。また、設備の現況調査の結
 果を踏まえ、計画的な設備更新を検討していく予定
 である。

2. 資産等の状況

⑥有形固定資産減価償却率(%)	17.7	30.8	32.5	34.3	30.1
該当数値なし					

⑦敷地の地価(千円)	0
⑧設備投資見込額(千円)	8,000

⑨累積欠損金比率(%)	7	6	△2	△4	△6
⑩企業価値高お料金収入比率(%)	18.6	278.9	205.5	187.9	143.2
当施設	18.6	0.0	58.0	63.0	73.0
平均値	278.9	205.5	187.9	143.2	128.9

該当数値なし

経営比較分析表（令和元年度決算）

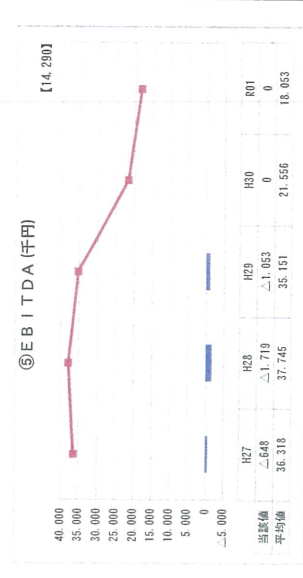
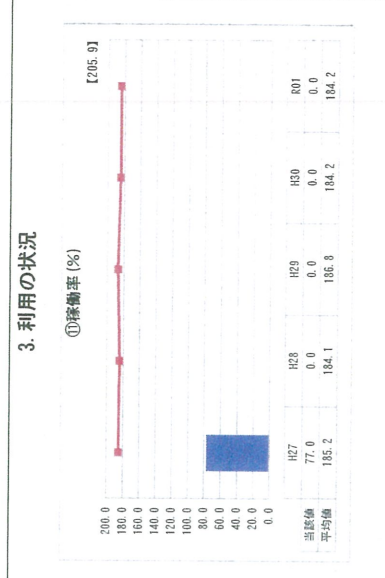
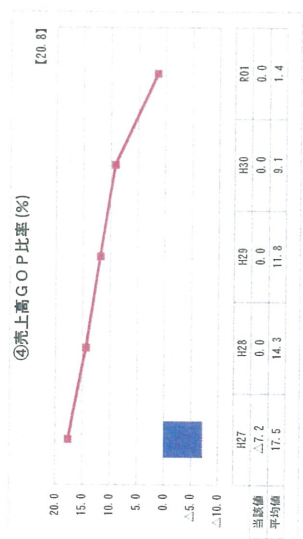
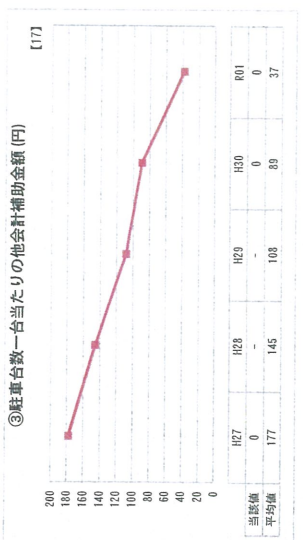
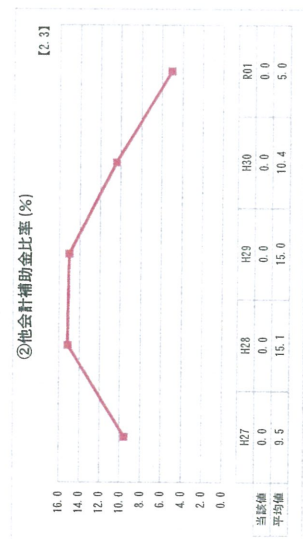
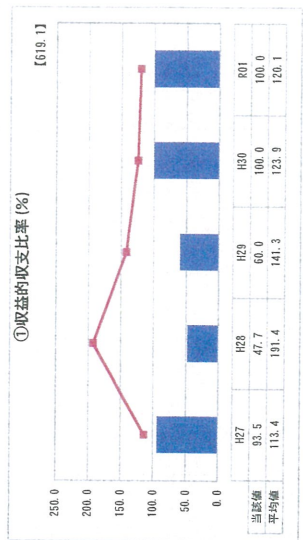
山口県周南市 周南市営代々木公園地下駐車場

業務名 法非適用	業務種名 駐車場設備事業	事業名 -	類似施設区分 A2B1	管理者の情報 非設置
自己資本構成比率(%) 該当数値なし	種類 都市計画駐車場	構造 地下式	建設後の経過年数(年) 43	

立地 駅	周辺駐車場の需給実態調査 無	駐車場使用面積(m ²) 3,576
収容台数(台) 100	一時間当たりの基本料金(円) 200	指定管理者制度の導入 導入なし

グラフ凡例
 ■ 当施設設備値 (当設備値)
 - 類似施設平均値 (平均値)
 【】 令和元年度全国平均

1. 収益等の状況



2. 資産等の状況

⑥有形固定資産減価償却率(%)

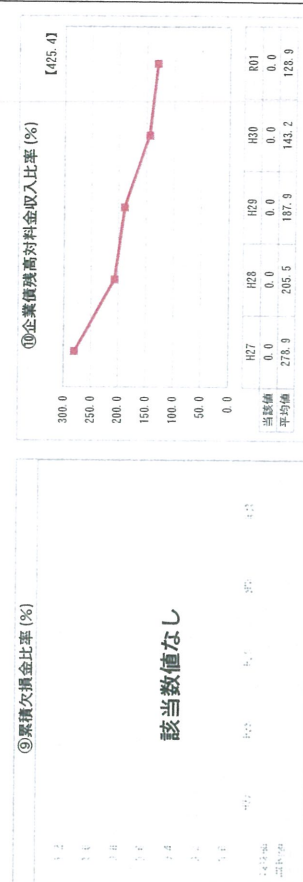
該当数値なし

⑦敷地の地価(千円)

212,572

⑧設備投資見込額(千円)

0



分析備考
 1. 収益等の状況について
 利用者の減少や施設の老朽化等により収益が減少したため、今後の施設運営が困難と判断し、平成28年度より施設を休止している。
 2. 資産等の状況について
 今後の施設投資の見込みについては未定である。

3. 利用の状況について
 建設当期から現在で、周辺に民間駐車場が増加し、駐車場需要が大きく変わってきたため、利用者は年々減少し、平成28年度より休止している。

全体総括
 利用者の減少に伴い今後の施設運営が困難となる見通しであることから、平成28年度より休止している。市街地の価値の向上や賑わいを創出するため、徳山駅周辺に整備された代々木公園地下駐車場をはじめとする公共施設の面的な利活用についても検討を行う。

経営比較分析表（令和元年度決算）

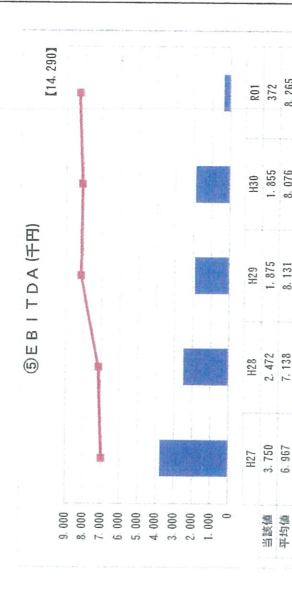
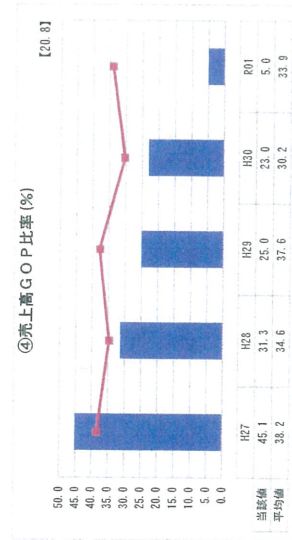
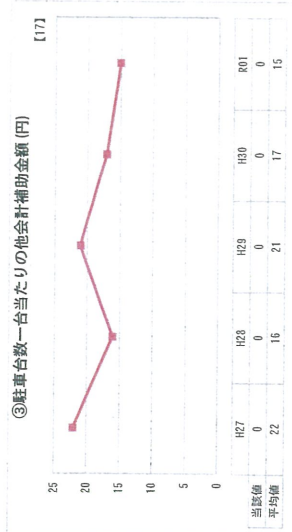
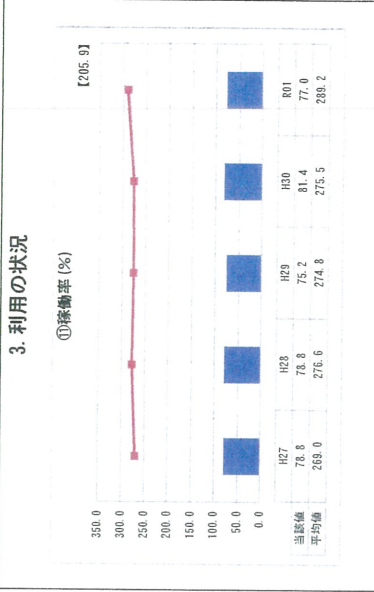
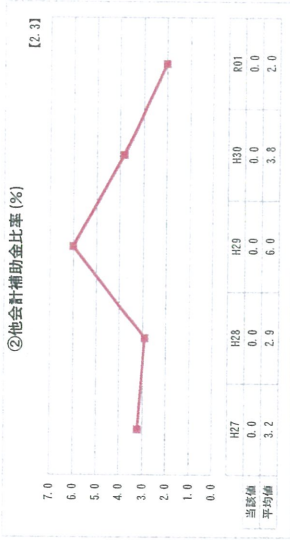
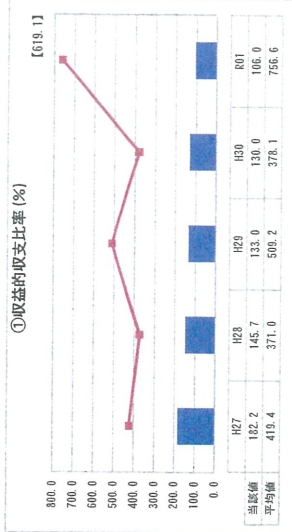
山口県周南市 周南市営雑毛インター前駐車場

業務名 法非適用	事業名 駐車場修繕事業	類似施設区分 A3B1	管理者の情報 非設置
自己資本構成比率(%)	種類 構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	その他駐車場 広場式	17	

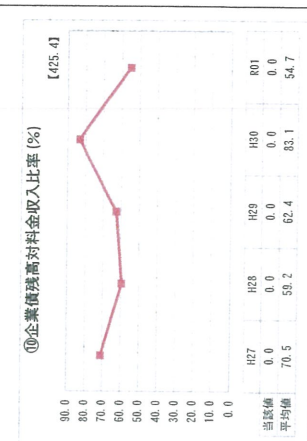
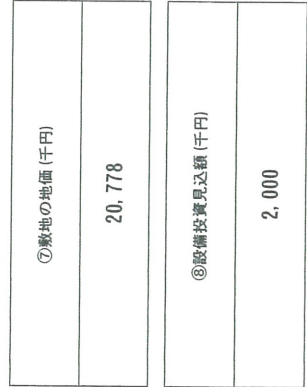
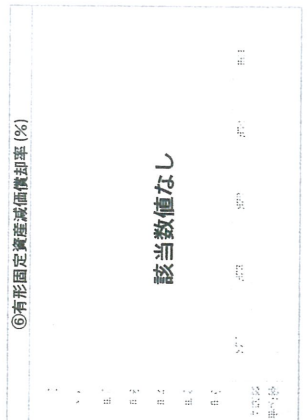
立地 商業施設	周辺駐車場の需給実態調査 無	駐車場使用面積(m ²) 3,168
収容台数(台) 113	一時間当たりの基本料金(円) 300	指定管理率制度の導入 利用料金制

グラフ凡例
■ 当該施設値(当該値)
— 類似施設平均値(平均値)
【】 令和元年度全国平均

1. 収益等の状況



2. 資産等の状況



分析欄

1. 収益等の状況について
利用の状況は5か年を通じて向水準を維持しているが、収益は30分以内無料入出庫が増加に伴い減少傾向となっている。今年度は新たな駐車場機器の更新が発生し、売上高GOP比率、EBITDAが悪化している。

2. 資産等の状況について
近年、企業債を発行した施設更新等は行っており、現在企業債の返済もない。今年度は老朽化に伴う駐車場機器の更新を実施しており、リース料が増加している。今後の更新の実施により、リース料が増加し、計画的な更新を実施していく。

3. 利用の状況について
利用の状況は5か年を通じてほぼ向水準を維持しているが、収益は30分以内無料入出庫が増加に伴い減少傾向にある。

全体総括
現在、指定管理者による管理を実施している。今後、民間活力の活用等により、効率的かつ適正な運営に努める。

経営比較分析表（令和元年度決算）

山口県周南市 周南市徳山駅西駐車場

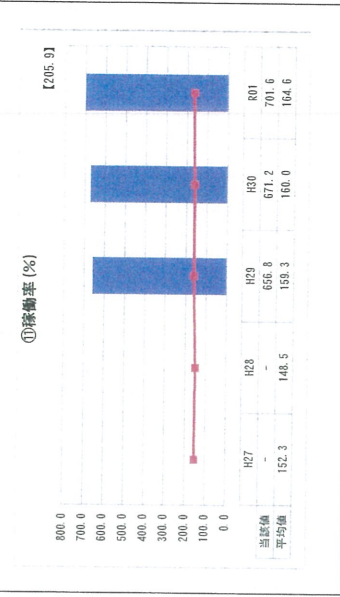
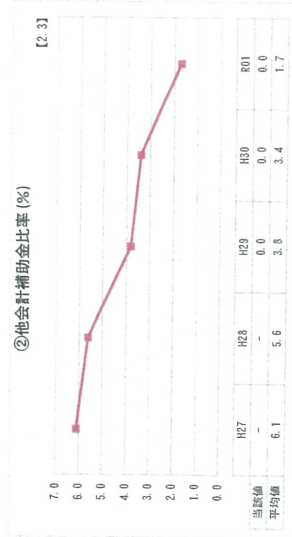
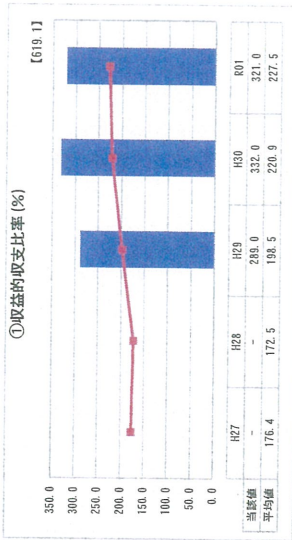
業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非通用	駐車場整備事業	-	A1B2	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	その他駐車場	立体式	2	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積 (㎡)
公共施設	無	4,028
収容台数(台)	一時期間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
125	200	導入なし

グラフ凡例

- 当該施設値 (当該値)
- 類似施設平均値 (平均値)
- 令和元年度全国平均

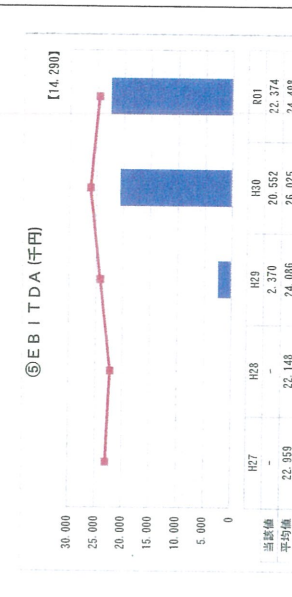
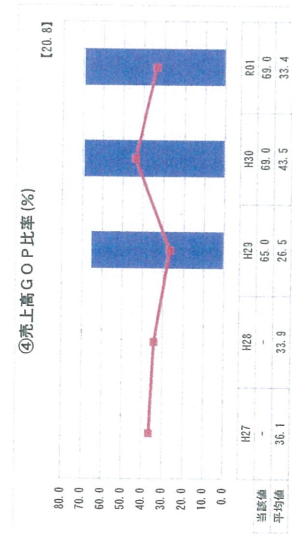
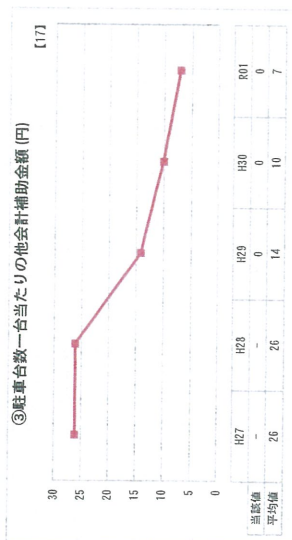
1. 収益等の状況



分析欄

1. 収益等の状況について
平成30年2月3日に供用開始して以降、継続して高い収益的収支比率、売上高GOP比率を維持している。

2. 資産等の状況について
平成30年2月3日に供用開始したため、当年度は設備投資の予定はないが、施設を長期的に活用していくため予防保全に努め、計画的な設備更新を検討している。



3. 利用の状況について
平成30年2月3日に供用開始して以降、継続して高い稼働率を維持している。

2. 資産等の状況

⑥有形固定資産減価償却率(%)

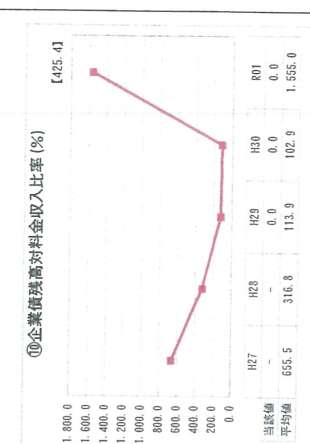
該当数値なし

⑦敷地の地価(千円)

0

⑧設備投資見込額(千円)

0



全体総括
現在、市直営による管理を実施している。今後、収支や利用状況の動向を注視し、民間活力を活用する等の検討を行い、効率的かつ適正な運営に努める。